

## 研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 20-249

十二指腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)の治療成績に関する検討

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・ 研究課題名： 十二指腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)の治療成績に関する検討

・ 目的： 十二指腸腫瘍に対する内視鏡治療の成績を明らかにすること

・ 研究期間： 臨床研究IRB承認日～2025年 3月31日

・ 研究対象： 2014年4月1日～2024年3月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

十二指腸腫瘍と診断され内視鏡治療を施行した患者を対象に、切除に際しての使用デバイスの工夫や切除後の粘膜欠損部の縫縮法および術後偶発症、長期予後も含めた有効性について背景因子や内視鏡所見との関連も含めて、診療録および切除された病理標本を用いて後ろ向き検討を行う。

具体的な項目として、年齢、性別、病変の部位、肉眼サイズ、肉眼型、治療法、縫縮法、麻酔法、術時間（分）、一括切除の有無、使用したデバイス、治療コスト、術中出血の有無、後出血の有無、術中穿孔の有無、遅発穿孔の有無、同一入院中の手術介入の有無、入院日数、切除した病変の病理学的な所見（組織型、深達度など）を検討する。

③ 利用する者の範囲

消化器内科（助教） 宮口 和也

消化器内科（助教） 小川 智也

消化器内科（助教） 藤田 曜

消化器内科（講師） 田島 知明

消化器内科（講師） 谷坂 優樹

消化器内科（准教授） 真下 由美

消化器内科（准教授） 水出 雅文

消化器内科（教授） 良沢 昭銘

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

研究責任者

消化器内科（助教） 宮口 和也